

議会だより

白山市

2022.2

vol. 67

CONTENTS

ギカイを
考える

②… 白山市の未来へつなぐシンポジウム

- ④… 市議会10月・11月会議の概要
- ⑥… 一般質問
- ⑩… 特別委員会の視察ほか
- ⑪… いまどき高校生、大学生が思う6のこと
(金城大学、鶴来高校、松任高校編)
- ⑫… こんなことが決まりました

お知らせ

スマートフォンで議会の録画中継が見られます。



「福まねく鬼」

作者／金城大学短期大学部美術学科 おおみち みゆ さん
大道 美友 さん

#未来へつなぐ

#Next白山

白山市の

未来

第一部 基礎講演

テーマ 「地方議会のあり方と若者の議会参加」



講師

元宮崎県知事
前衆議院議員
ひがしこくばる ひでお
東国原 英夫氏

第二部 パネルディスカッション

「みんなでギカイを考えるキカイ」



コーディネーター

国連大学サステナビリティ高等研究所
いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット
(OUIK) 事務局長

ながい みきこ
永井 三岐子氏

永井：なぜ議員のなり手が少ないと思いますか。

徳田：本人だけではなく家族や親戚の理解を得ることに対するハードルがとて高く、仕事との両立も難しいと感じている。選挙資金も必要で、落選した場合、無職になってしまう可能性もある。

大谷：お金がかかりそうだというイメージがある。また、身近に議員さんの知り合いがいなくてどんな職業なのかを想像しにくいからではないか。

永井：議員を選ぶ私たち市民の側がまちづくりのためにどう変わっていかなくてはいけないと思いますか。

安居：私が議員になったとき、子供はまだ小さく保育園に通っており、「お母さんが忙しくてかわいそう。」とよく言われた。女性がバリバリ仕事をしたいと思ったときに一番胸が痛むのはこの言葉ではないかと思う。これからの時代は働き方に関していろいろな工夫があってもいいと思う。議会だけでなく社会全体で女性や若者が働きやすい環境ができればいいと思っている。

小間井：各地域の新年会など住民の方の課題や率直な思いを伺い、それを議会で政策として提案することを心掛けている。ただし、一日5、6件、シーズン20、30件、会費として一律1万円必要になると先輩からも教わってきた。我々は選挙で当選しないと仕事ができないので昔からの習慣を断ち切れない弱さも現場にはある。

パネラー



石川県議会議員
やすい ともよ
安居 知世さん



金沢市議会議員
こまい だいすけ
小間井 大祐さん

白山市の未来を担う、特に若者や女性とともに
議会や議員の在り方を考えるため開催しました。

へつなぐ シンポジウム

令和3年11月21日(日) 松任文化会館ピーノ

永井：結局議員の仕事って？ 地域や社会に対する
思いは？

徳田：未来の議会の在り方として、ライブ配信など
気軽に参加できるとよい。

今後、私達商工会青年部も議員の皆様とともに、
地元だけではなく白山市全体が発展する
ようなまちづくりに取り組んでいきたい。

大谷：議員になりたい人がなりやすく、またなりた
い職業になっていくことが大切だ。まちづく
りに関心のある人が増えていく中で、手段と
して議員になるのも一つの夢のかなえ方と思
えるような職業になると未来は明るいと思う。
一市民としてできることは、まずは推しの議
員を見つけて追いかけてみるとういと思う。

小間井：私の小学校の頃は両親が共働きで、地域の
方々が温かく、地域に育てていただいた恩返
しの思いで議員になった。コロナ禍で課題が
山積している中、いいまちをつくっていくの
は、市民一人一人に役割があって、行政も議
員もその役割の一つでしかないと思っている。
皆さんと一緒に素敵な故郷をつくってい
きたい。

安居：私は学生時代に母子家庭になり、多くの方々の
支えのおかげで現在の自分があると思っ
ている。石川県に生まれ育った皆さんが困難な
状況になったとしてもさまざまな支援で成長
し、安心して生活ができるそんな地域になっ
てほしいと思っている。私のような人間でも議
員になれる。そんなロールモデルになれるよう
頑張っていきたい。



美川商工会青年部長
とくだ かずなり
徳田 一成さん



白山市総合計画審議会委員
おおたに
大谷 まどかさん

市議会10月・11月会議の概要

10月29日(金)、11月29日(月)～12月17日(金)

一般会計補正予算36.6億円を審議 (うちコロナ関係予算23.1億円)



議員

一里野温泉引湯管が斜面崩落により流失し、代替温泉も難しい状況だと思うが地元との協議をどの程度行い、どのような施策を行うのか。

仮引湯管は状況的に難しく、地元の意向で代替温泉はやめることになった。そこで今年度末まで各旅館に対して、風呂を沸かす燃料費の半分の補助することにした。



市



議員

コロナワクチンの追加接種の件で予約方法を一元化することのだが、個別接種に関してどのような方法にするのか。

市の医師会から2～3週間前に、接種予約可能件数等を提出していただき、それを基に市のほうで全て予約を入れていく形にする。



市



議員

防災用品の整備で災害対策用テントを180張購入とあるが、これまで整備してきたダンボールの仕切りはどうなるのか。

ダンボールの仕切りのほかに布製の仕切りもある。これらを併用する形にしたい。テントについては二次避難施設1カ所当たり3張程度となるので更衣室や授乳室等に使用したい。



市



災害対策用テント



議員

保育所のICTによる業務支援システム導入に対し補助するということだが、活用している保育所はどれだけあるのか。

公立の保育所は今年度末までに全て導入する。法人の保育所は約半数が導入している。



市



議員

GIGAスクール環境整備事業で、一人1台のタブレットを整備する際、アダプター充電器を購入とあるが、管理はどのようにするのか。

基本的には市が管理する。休校などでタブレットを家庭に持ち帰る際は家庭での管理となる。壊れてしまった場合は、単価は安いものなので学校で購入する予定。



市



子育て世帯臨時給付金について、新生児は申請が必要とのことだが、具体的な申請方法などは決まっているのか。

議員

市から案内を出すことにしている。申請は窓口でも郵送でも可とし、振込口座が確認出来次第、速やかに支給していく。



市



議員

市民工房うるわしの空調設備の更新について、実際の工事はどのようなスケジュールになっているか。

全館休業の方が工期が短くて済む。多くの市民にご利用いただいているので、迷惑がかからないように慎重に検討していきたい。



市

令和3年度白山市一般会計補正予算など 14議案を全て全会一致で可決

国の関係機関へ提出



意見書

少人数学級・教職員定数の改善のための意見書

(提出者 山口 俊哉)

次回2月会議は

2月25日(金)～3月22日(火)に
開催予定です。



議会傍聴をお待ちしています

本会議の傍聴席は市役所7階です。
配慮が必要な方は事前に議会事務局までお問合せください。

日	月	火	水	木	金	土
2/20	21	22	23	24	25	26
					(開会) 本会議10:00～ (提案説明)	
27	28	3/1	2	3	4	5
	予算説明会	広報広聴委員会			まちづくりに関する 特別委員会 鉄道のまちの振興に 関する特別委員会	
6	7	8	9	10	11	12
		本会議10:00～ (一般質問) ※代表質問のみ	本会議10:00～ (一般質問)	本会議10:00～ (一般質問)	(一般質問予備日)	
13	14	15	16	17	18	19
	常任委員会 ・総務企画 ・文教福祉 ・産業建設	(常任委員会予備日)			予算常任委員会	
20	21	22	23	24	25	26
		(閉会) 本会議15:00～ (表決)				

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、会議予定の変更や傍聴の自粛要請を行う場合がありますので、ご理解をお願いします。

一般質問

議員が市の一般事業に対して、執行の状況または将来の方針、政策的な提言などを行います。一問一答形式による質問時間は、1議員30分以内です。

11月会議の一般質問は、12月8日（水）、9日（木）の2日間にわたり行われました。

健康・福祉

リトルベビーハンドブックの活用	▶ P 6	田代
ヤングケアラーを見逃さない啓発活動	▶ P 6	谷
高齢者ごみ出しサービス事業の今後の計画	▶ P 7	原
前期高齢者の医療費が多い要因	▶ P 7	寺越
多子世帯の保育料完全無償化	▶ P 7	池元
成年後見制度における中核機関の設置	▶ P 7	山口

教育・スポーツ

図書館の今後の在り方	▶ P 8	吉本
可動床プールの建設	▶ P 8	西川
学校での性的少数者に対する取り組み	▶ P 8	中野

市民生活

中、大型除雪機の補助率と申請時期の見直し	▶ P 8	澤田
コミュニティセンターの運営組織等	▶ P 9	山本
原油価格高騰に対する助成	▶ P 9	宮岸

都市基盤

EM菌による処理技術の検証と水質浄化	▶ P 9	上田
挟隘道路の実態と解消法	▶ P 9	木谷
本庁舎と病院間の公共ゾーンの具体的利用策	▶ P10	小川



市議会HP
QRコード



<http://www.city.hakusan.ishikawa.jp/>

一般質問コーナーの掲載記事は、質問議員本人からの寄稿によるものです。

市ホームページで議会録画映像の配信や、「会議録の検索」により一般質問など本会議の詳しい内容も、ご覧になることができます。

健康・福祉



たしろけいこ
田代敬子

Q リトルベビーハンドブックの活用を県に働きかけよ

A 今後、県に作成を働きかけていく

動画でチェック

質問 授かった我が子が低出生体重児だったとき、母子健康手帳だけでは記入が難しい。そんな場合に細かく成長を記入できる「リトルベビーハンドブック（LBH）」がある。県で統一したLBHの導入を強く働きかけよ。

答え 低体重出生児の親御さんのことを考えると一人一人に合わせた成長を記録できるLBHがあればよいと考える。これは広域的に他市町や医療機関との連携にもつながることから県に作成を働きかけていく。

他の質問 HPVワクチンの積極的勧奨再開、いしかわプレ妊活健診、ミライロIDなど

健康・福祉



たにけんいち
谷健一

Q ヤングケアラーを見逃さないための啓発活動を

A 国が作成する啓発ポスターやリーフレットを配布する

動画でチェック

質問 ヤングケアラーを見逃さないために学校の教員や民生委員児童委員をはじめ、広く市民への啓発活動や周知活動を促進しては。

答え 校長会議や民生委員児童委員協議会を通して、国が作成する啓発用ポスターやリーフレットを配布し、ヤングケアラーの認知度を高め、速やかな支援につながるよう周知に努める。また市民への啓発にも努める。

他の質問 市民協働で創るまちづくり、摂食障害支援

健康・福祉



原 たくじ
卓二

Q 高齢者ごみ出しサービス事業の検証と今後の計画は

A ごみを出しやすい環境整備のため引き続き検討する

動画でチェック

質問 今年度予算がついた高齢者（要支援者）ごみ出しサービスモデル事業について、市庁舎敷地内にごみ箱が設置されたが、ここまでの利用状況や頻度、検証した結果と今後の計画、課題を問う。

答え 5月に設置し10月までの6カ月間で34件、83袋の持ち込みがあった。今後、現場の意見を反映させ、ごみを出しやすい環境を整えるため、モデル地区を新たに設定し、ごみ庫を設置するなど検討を行っていきたい。

他の質問 ペット同伴可の二次避難施設整備、AEDの設置拡大

健康・福祉



寺越和洋

Q 前期高齢者の一人当たりの医療費が多い要因は

A 循環器系の疾病や治療の長期化、高額の患者が多い

動画でチェック

質問 国保加入者の前期高齢者の一人当たりの医療費が、県下でも多い部類だが要因は。医療費削減の具体的な対策は。

答え 循環器系の疾病や治療の長期化、高額となる疾病の患者が比較的多い。60歳から74歳までの受診件数の割合は、男性約34%、女性19%を占めている。国保加入者のうち40歳から74歳の方に対し特定健診や特定保健指導を行い、健診結果から対象者に生活習慣予防を目的に個別の保健指導を実施している。

他の質問 米価下落対策、観光ツアー、ゆきみらい2022、遊休施設・土地の売買

健康・福祉



池元 まさる
勝

Q 多子世帯の保育料完全無償化へ政策を前進させては

A 未満児保育料を第2子半額、第3子以降は無償とする

動画でチェック

質問 少子化対策へ出生率向上や、多子世帯への負担軽減のために、①保育料の完全無償化へ向けてもう一步政策を前進させては。②放課後児童クラブも多子世帯へ利用料助成をしては。

答え 令和元年10月より3歳から5歳児すべての子どもと3歳未満児の非課税世帯が無償となった。さらなる保育料の軽減のため①同時入所の有無や保護者の収入に関わらず、第2子は半額、第3子以降は無償としていく。②県へ所得制限撤廃等を要望していく。

他の質問 公立松任石川中央病院の建替え、保育園の定員、移住定住対策、発注業務など

健康・福祉



山口俊哉

Q 成年後見制度について、中核機関を設置しては

A 設置に向け、課題の整理とその機能や形態を検討

動画でチェック

質問 成年後見制度について、国が各自自治体に中核機関を設置するように求めている。本市で設置しては。

答え 中核機関は、成年後見制度の周知啓発を図るとともに、権利擁護の必要な人を発見し、適切な支援につなげる地域連携ネットワークの中心となる機関。本市でもワーキングチームを立ち上げ、設置に向けた議論を開始した。アンケート調査や聞き取り調査を行い、現状や課題について整理している。今後、関係機関と協議し、その機能や設置形態を検討したい。

他の質問 コロナ対策、ハラスメント防止、消費者教育、プラスチック削減、文化継承など

教育・スポーツ



よしもとふみひろ
吉本史宏

Q 図書館の今後の在り方は

A 何が課題となっているかを考えて各種事業に取り組む

質問 単なる貸本業務や場所の提供だけでなく、協働のまちづくりのための課題解決型を目指す必要があると思うがどのように考えているのか。

答え 利用者の方々の様々な課題解決に寄与するために、あらゆる分野の図書を収集し貸出しを行うとともに、利用者の皆さんが課題に思われる防災や健康などの企画展示や市の重点施策の各種企画展示を行い、課題解決や貸出しの促進を行っており、市民協働のまちづくりに関する企画展示も来年度には開催したい。

他の質問 国民文化祭、ドローン、自転車の安全確保、デジタル弱者、ハラスメント対策

教育・スポーツ



にしかわひさお
西川寿夫

Q 可動床プール建設について

A 今後、改築や大規模改修が必要となった際に検討したい

質問 本市から、水深の深いプールを活躍の場とする3人のオリンピック選手が誕生した。改修が必要となったプールに可動床プールの建設か、水深の深い専用プールの建設に取り組んでは。

答え できれば整備をしたいが、費用面を考えると、今すぐは難しい。いずれ改築や大規模改修が必要となるので、その際に水深の深いプールを含め、検討したいと考えている。

他の質問 障害のある子も楽しめる遊具

教育・スポーツ



なかのすすむ
中野 進

Q 学校での性的少数者に対する取り組みは

A 現在授業で理解を深めており、今後も推進に努める

質問 学校での性的少数者に対する生徒への教育と、保健の先生やスクールカウンセラーへの啓発は。また、生徒への配慮として制服にブレザーの採用を検討しては。

答え 生徒へは授業を通して今後も推進に努め、保健の先生は県教員研修センターでの研修を重ねている。スクールカウンセラーへは、今後県教育委員会に研修の実施を要望する。ブレザーの採用については、校長会議等を通じて今後研究していく。

他の質問 障がい者福祉施策の充実、高齢者の見守り支援、パートナーシップ宣誓制度

市民生活



さわだまさゆき
澤田昌幸

Q 中、大型除雪機の補助率見直しと申請時期について

A 来年度から通年申請と町内会補助率見直しを検討する

質問 白山ろくは寒波が来ると屋根雪下ろしや除排雪に大変苦労している。中、大型除雪機を利用して大量の雪を遠くに飛ばして排雪し、次の寒波に備えるためには高額な初期投資が必要。補助率と申請期間の見直しは。

答え 個人を対象とする補助制度は本市のみであり、多雪地域の大型除雪機の購入が多くなっていることから、令和3年度には、申請時期の延長と、予算枠を設けない対応をした。来年度より通年申請に変更し、補助率についても町内会補助の充実を検討したい。

他の質問 今回はありませんでした

市民生活



やまもとよしひろ
山本佳裕



Q コミュニティセンター運営組織の位置づけは

A 今年度中できるだけ早い時期に示したい

動画でチェック

質問 コミュニティセンター化における組織において公民館長、主事、事務員などの位置づけや労務など運営組織について明確に示せ。

答え 地域づくりを円滑に進めるためには、事務局として公民館長や主事、事務員の方には引き続き活動を担っていただきたい。職員の職務体制や業務内容については、公民館を回り意見を聞き、まとめさせていただいて今年度中、できるだけ早い時期に示したい。

他の質問 空き地の管理、白山ろく地域の水源地における外国資本の土地所有

市民生活



みやざしみなえ
宮岸美苗



Q 福祉施設や事業者にも原油価格高騰に対する助成を

A これ以上の価格上昇があれば必要な助成実施を考えたい

動画でチェック

質問 原油価格高騰に対する助成措置をする自治体には国が特別交付税措置をすることから、生活困窮者以外に福祉施設や事業者への助成の早期実施を。

答え 社会福祉施設等の暖房費高騰分、公衆浴場や漁業者等の燃油高騰分の助成については、国の対策として価格高騰への激変緩和措置がとられていることから、今のところ事業者への助成は考えていない。しかし、低所得者等対象の暖房費助成を過去に実施しており、これ以上の価格上昇があれば実施を考えたい。

他の質問 新年度予算編成、省エネ・再エネ、特定健診とがん検診、幼保小連携など

都市基盤



うえだよしはる
上田良治



Q EM菌を使い処理技術検証による水質浄化を進めては

A 水質浄化について費用面含め効果検証を実施していく

動画でチェック

質問 EM菌を使い処理技術の検証、導入となれば汚泥自体の発生が低減でき、汚泥処理費用の削減となり費用対効果は明らかだ。農業集落排水施設において水質浄化を進めては。

答え EM菌による水質浄化について費用面や効果の検証を実施していく考えであり、現在のところ、比較的規模の小さい農業集落排水施設での実施を業者と相談しながら進めていく。

他の質問 持続可能な農業支援の活性化、電子チケット導入、横断歩道の交通マナーなど

都市基盤



きやかずえ
木谷和栄



Q 狭隘道路の実態と解消、セットバック地の非課税化を

A 行政指導や区道改良事業等の利用で解消に取り組む

動画でチェック

質問 市民の安全・安心のまちづくりに狭隘道路を解消することが非常に重要である。その対策は。

答え 建築時の行政指導や区道改良事業を利用することで狭隘道路解消に取り組みたい。私有地の一部が道路利用されている場合は分筆されていない場合でも地積測量図と地元町内会、隣接者の立ち合いをし、その同意を受けた確認書を添えて申請をすることで、公衆用道路とみなし、非課税としている。

他の質問 美化パートナー制度

都市基盤



おがわよしあき
小川義昭



Q 本庁舎と病院間の公共ゾーンの具体的利用策は

A 国や県の公共施設の誘致や立地の推進を検討する

動画でチェック

質問 当該区域において、病院を中心とした行政の健康福祉部門機能を統合し、市内に点在している国や県の公共施設を集積統合したゾーンの開発に向けて、具体的に取組みを開始しては。

答え 国や県の公共施設を集積統合した施設の開発は、行政機能の中心地として、また、まちづくりの観点からの誘致や立地の推進の検討は大切である。当該区域は都市活動に必要な施設が凝縮され、便利で効率的なまちづくりとなるよう地元の意向も踏まえ検討を進める。

他の質問 市民協働で創るまちづくり、公立松任石川中央病院の増改築に対する市の見解

鉄道のまちの 振興に関する特別委員会

○市内鉄道に関する3施設の視察を行いました

11月12日に北陸鉄道石川線鶴来駅に隣接している車両基地、11月26日に北陸新幹線白山総合車両所、松任駅北側にあるJR西日本金沢総合車両所松任本所の3施設の視察をし、現状と今後について意見交換を行いました。

白山総合車両所はビジターセンターの場所や車両所に向かう連絡通路などの場所を確認し、その規模や他市との観光アクセスなど今後の課題についての意見が出ました。

金沢総合車両所松任本所では現在は車両の整備は一部で行われており、IRいしかわに経営移譲された際の利用についての意見が出ました。



金沢総合車両所松任本所

北陸鉄道の車両基地は規模こそ小さいですが、車両の洗浄機の体験や貴重なラッセル車など鶴来地区の観光スポットの一つとしての利用も期待され、他の施設との連携が必要との意見が出ました。

まちづくりに関する 特別委員会と 白山市町会連合会との 意見交換会

12月3日（金）に町会連合会役員7名の方々と議会特別委員会委員12名で開催され、「市民協働で創るまちづくり」を進める中での率直な意見をいただきました。地域ごとに感じている不安や大変さを理解でき、地域の実情にあった組織づくりやステップが必要だと感じました。執行部にはさらに市民への周知や理解を進め、準備の整った地区から進めるなど、柔軟な対応に努めてほしいと報告しました。

意見の一部

— 町会連合会から —

- 市民協働で創るまちづくりがなぜ必要なのか、コミュニティセンター化するメリットや現状の公民館のままのデメリットを具体的に示してほしい。
- 何回もモデル地区のやり方を聞いているが、漠然としていて何をやっているのかがよく分からない。
- 先進地へ視察に行ったが、コミュニティセンター化後に人手不足となったところもあり、大変だと感じている。
- モデル地区では部会長がまだ決まっておらず、簡単に進むものではなく、メリットは感じないし、令和6年度から28地区で一斉スタートすることは疑問であり、柔軟な対応も必要ではないか。
- 白山ろくについては既にコミュニティ組織が全部そろっており、問題なく連携が取れているため、公民館機能を膨らませる必要があるのか。

- コミュニティセンター化により、市民サービスセンターの機能が弱くなるのではないか。
- 市民サービスセンターとしてしっかり機能するようにしてほしい。
- 市民協働で創るまちづくりに対し、ふるさと納税制度や国の集落支援員制度などを取り入れてはどうか。

— 議会から —

- 先進地の検証をしながら、その結果をこれから進めていく地区に反映させるなど、十分な議論が必要。
- スタートにこだわらず進めてもいいのではないかと、あまり急がせることのないよう、地区で話し合いをしっかりとしながら進めていけるようにできればいいのではないかと。
- 行政としての機能をしっかりと果たす必要がある。



いまだ高校生、大学生が思うものこと

住み続けたいと思うまちづくり、どうなれば若者は投票に行くか

金城大学 10月20日(水)

おもい1

「めぐーる」は土日に運行していないので、当てにできない。

委員会での協議1

来年度より、「めぐーる」の土曜日運行を行う。

おもい2

投票所の雰囲気を変えることや投票所のルールを分かりやすくしてほしい。

委員会での協議2

投票所でのBGMの推奨や花の鉢植えでの飾り付けによる雰囲気づくりを行っている所もあるが、まずは事務職員が明るく親切で丁寧な対応に努めていく。

他市選管の取り組みをホームページで紹介しているので研究をしていく。



鶴来高校 10月27日(水)

おもい3

手取キャニオンロードが暗いので、街灯をつけて明るくしてほしい。

委員会での協議3

現在、手取キャニオンロードにおいて防犯灯の設置を進めている。(令和4年度完了予定)

おもい4

小さいときから政治に触れる機会があれば関心を持ってもらえるのでは。

委員会での協議4

小・中学校において社会科を中心に、政治の仕組みや選挙などの学習を行っている。また、実際の投票箱を使用し模擬選挙活動を取り入れている。



松任高校 11月5日(金)

おもい5

10代からまちづくりに興味を持つようなプロジェクトに関わればいいのか。

委員会での協議5

子供版の総合計画を作成し、小学生を含む若い人に伝わるよう取り組んでいきたい。

おもい6

暗い箇所に街灯をつけてほしい。

委員会での協議6

町内会より要望をいただければ市で設置することは可能だ。(その後、担当課から町内会へ伝えてもらいました。)



このほかにもたくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。

こんなことが決まりました

Pick up
1

白山市人権教育・啓発に関する行動計画を策定します

あらゆる差別や偏見のない思いやりのあるまちづくりの推進に向け、市民一人一人が、人権尊重の理念に対する理解を深め、実践するための基盤となる人権教育と人権啓発の指針として策定します。

質問 人権教育啓発に関し、たくさんのパブリックコメントを頂いていますが、コメントを頂いた皆さんにはどのように対応しましたか。

答え 今回28件のパブリックコメントを頂いていますが、個別の回答はしないことになっています。意見の概要とそれに対する市の考え方をホームページにて公表しています。

Pick up
2

高齢者向け買い物支援情報の提供を行います

買い物に困っている高齢者等に対し、移動販売車や買い物代行、注文配達など民間や行政のさまざまなサービスを広く周知し、情報提供を行う目的でチラシ等を作成し配布します。

内容

民間事業者等が行っている宅配や移動販売車等の情報「松任・美川版」と「鶴来・白山ろく版」を作成。

配布先

市関係機関窓口、各公民館、老人福祉センター、地域ふれあいサロン

質問 町会連合会等への周知は必要ないのですか。

答え 町会連合会等へは今後検討していきます。民生委員児童委員の理事会協議会等へは周知していく予定です。

質問 生活支援サポーターの利用に回数等の制限はあるのですか。

答え 制限はなく、長寿介護課を通じてサポーターの方とのマッチングを支援する形を取っています。



広報広聴委員会

委員長：大屋 潤一 副委員長：木谷 和栄
委員：山本 佳裕、上田 良治、原 卓二、吉本 史宏

針金や糊、熱も使わない製本技術「エコプレスバインディング」を採用しています。

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



市議会HP
QRコード